

畜産茨城

第497号

令和4年7月29日

発行所／茨城県水戸市梅香1丁目2番56号
公益社団法人 茨城県畜産協会
電話 029 (231) 7501
URL <http://ibaraki.lin.gr.jp>
発行人／八木 岡 努

目次

令和3年度畜産大賞表彰式…………… 1	優良繁殖和牛群整備対策事業を 活用した増頭の取り組みについて…………… 6
茨城県県北家畜保健衛生所に 受精卵処理施設が整備されました… 2	令和4年5月市況…………… 8
「低コストで設置が可能な 簡易脱臭槽の開発について」…………… 3	肉用子牛生産者補給金発動状況…………… 8
配合飼料価格安定制度の概況について… 4	令和4年6月市況…………… 9
	牛マルキン発動状況…………… 9
	ローズボーク40周年の節目を迎える前に… 10

令和3年度 茨城県畜産大賞表彰式



令和4年6月20日（月）に、茨城県JA会館において、令和3年度「茨城県畜産大賞表彰式」を当協会で開催いたしました。本大賞は、畜産経営や技術向上等の著しい功績を挙げた方々を表彰するものです。

— 受賞者の概要 —

★最優秀賞（経営・指導部門）

（株）倉持ビッグファーム 代表取締役 倉持 勝 氏（養豚）

平成21年の法人化以降、平成27年に自社銘柄豚である「伝説の下妻金豚」の商標登録を行い、平成28年には6次産業化事業を活用して直営店「ぶーぶー～豚職人工房～」を開業し、肉豚の生産から精肉・加工販売までを行うという先進的な経営を行っており、茨城県の掲げる「儲かる農業」を体現されています。また、販売しているハムやソーセージ等の加工品は数多くのコンテストで賞を受賞するなど、県畜産物の知名度向上に多大な貢献をされています。

★最優秀賞（地域振興部門）

（株）本新草地 大久保 建治 氏（コントラクター）

茨城県内のコントラクターの草分け的存在として、

平成13年から転作作物としていち早く稲WCSに取り組み、平成24年の法人化以降、受託面積は100haを超え、200haに及ぶ稲わら収集・販売や、畜産農家の堆肥を圃場に散布するなど、幅広い作業を受託し、地域の畜産農家・耕種農家のつなぎ役として、自給飼料生産推進と耕畜連携に多大な貢献をされています。

★優秀賞（地域振興部門） 中島 博史 氏（肉用牛）

昭和52年の茨城県常陸牛振興協会発足当初から、常陸牛指定生産者として数々の共励会で優秀な成績を収められるとともに、地域の仲間と地割（じわれ）肥育組合や、県北地区肉牛経営同志会を設立し、県北地域の中心的存在として、地位向上・発展に貢献され、現在も、地域の後継者や若手育成にも尽力されています。

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立てられています

茨城県県北家畜保健衛生所に受精卵処理施設が整備されました

茨城県県北家畜保健衛生所

茨城県（県）の牛の改良、繁殖和牛増頭、常陸牛素牛の生産拡大及び酪農の振興を図るため、昨年度までは県が実施する牛受精卵採取（野外採卵）業務を県畜産センターが担っていました。優良繁殖和牛群整備対策事業により各地で野外採卵の依頼件数が大幅に増加する見込みであることから、採卵から凍結処理までの時間を短縮するため、県北家畜保健衛生所（県北家保）に必要な機器及び施設を整備し、県北、県央及び鹿行地域の野外採卵拠点として活用することになりました。

そこで、今後の野外採卵体制をご案内するとともに、昨年度までの体制と異なる点や注意していただきたい点をお知らせしますので、野外採卵を依頼する際にはご留意下さい。

採卵業務の対象

野外採卵の対象となる牛は、県内で牛の改良等に取り組む農業者又は農業者で構成される団体、農業生産法人、農業協同組合又は農業協同組合連合会（農業者等）が所有する牛です。採卵を申し込む農業者等は、家畜改良増殖法など関係法令を遵守しなければなりません。

野外採卵業務の推進体制

県北家保は県北、県央及び鹿行地域、畜産センターは県南及び県西地域の野外採卵業務を行います。

採卵計画の提出

野外採卵を計画している農業者等は、原則として、3月1日までに、農場の所在地を管轄する県農林事務所畜産振興課に次年度の採卵計画書を提出して下さい。年度途中で提出する場合は、最初の野外採卵を申し込む日の3か月前までに提出して下さい。

採卵の申込

野外採卵を申し込む農業者等は、採卵予定牛の発情を確認後、担当獣医師に相談の上、速やかに管轄の農林事務所畜産振興課に牛受精卵採取申込書を提出して下さい。採卵予定牛は事前に親子判定に関する遺伝子型検査（鼻腔SNP）を行い、血統矛盾がないことを確認しなければなりません。以前に血液や毛根で遺伝子型検査済みの採卵予定牛につきましても、採卵当日までに鼻腔SNPでの遺伝子型検査を済ませるようお願いします。



ユニットハウス外観



ユニットハウス室内

採卵プログラムの提案

農林事務所畜産振興課から農業者等に対して採卵プログラムが提案されますので、農業者等は担当獣医師と相談して採卵プログラムに問題がなければ、牛受精卵採取依頼書に必要な事項を記入の上、農林事務所畜産振興課に提出して下さい。

受精卵の引き渡し

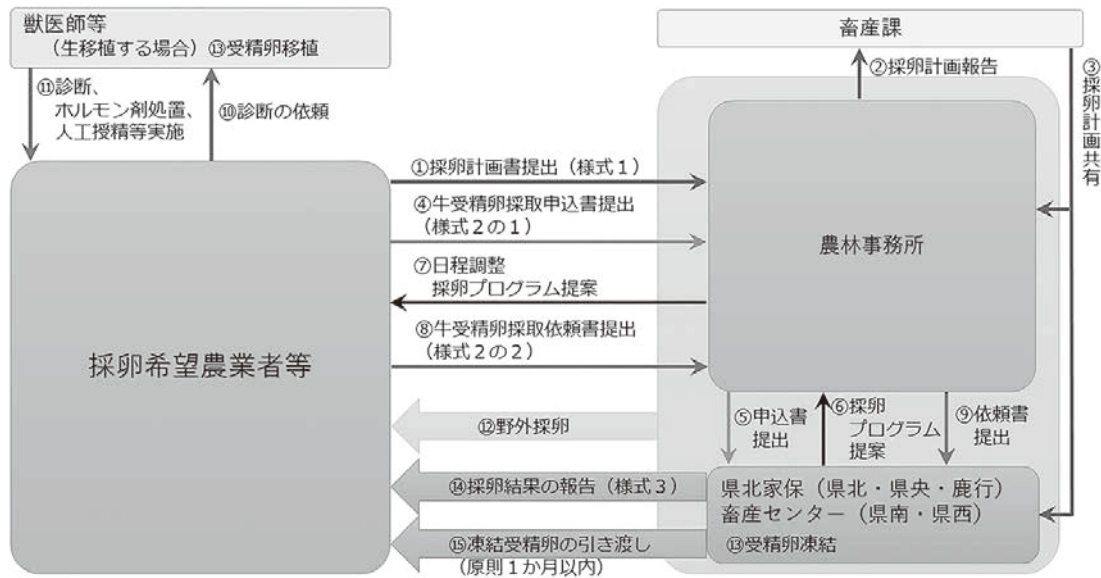
野外採卵で採取された受精卵のうち凍結保存する受精卵については、県北家保に持ち帰って凍結保存処理を行います。凍結保存した受精卵については、受精卵証明書と一緒に農業者等に引き渡しますので、原則として1か月以内に県北家保まで引き取りに来ていただけるようご協力をお願いいたします。

最後に

受精卵移植技術を活用することで、優良血統の後継牛の確保、高能力搾乳牛の乳量や体型面の育種改良、市場性の高い黒毛和種子牛の増産などが期待できます。畜産農家の皆様におかれ

ましては、採卵を考えている又は希望する場合 にご相談いただけるようお願いします。
には、担当獣医師又は農林事務所畜産振興課に

野外採卵フロー



「低コストで設置が可能な簡易脱臭槽の開発について」

茨城県畜産センター生産技術研究室

1. はじめに

近年、畜産農家の混住化が進んでおり、農場から発生する臭気への対策は、より必要性を増しています。現在、畜産農家が行っている臭気対策の一つとして、臭気的主要な発生源である堆肥化発酵処理施設に脱臭槽を接続することで、臭気を取り除く方法があります。しかし、脱臭槽の設置や維持管理に多額の費用が掛かることから、施設の老朽化や飼養規模の拡大に対応できず、臭気対策が不十分になる可能性が考えられます。このため、当センターでは安価で設置可能な脱臭槽開発に向けた試験研究を開始しましたので、今回はこれまでに得た成果をご紹介します。

2. 試験概要

(1) 試験方法

安価に調達可能な部材である、合板、パレット等を組み合わせて作成した簡易脱臭槽(写真1)に、これまでの当センターの試験でアンモニウムイオン吸着能力が認められた(図1)木質系の炭化物を充てんし、鶏糞の堆肥

化処理中に発生する臭気を通気することで簡易脱臭槽の脱臭能力を検証しました。(図2)

資材名	吸着率(%)
もみ殻燐炭	37
木炭	27
おが粉	21
黒ボク土	20
モミ殻	12
バークチップ	13

図1 アンモニウムイオン吸着能力測定試験結果



写真1：簡易脱臭槽

横×高さ×奥行＝容積
(1.4m×0.9m×1.1m＝約1.4m³)

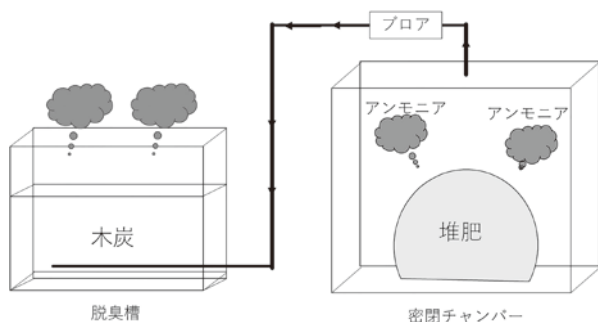


図2：脱臭槽構造



写真2：本試験で供試したナシの剪定枝炭化物

なお、本試験で供試する炭化物はセンター周辺で多く生じる、ナシの剪定枝の炭化物としました(写真2)。

また、鶏糞の堆肥化には、おが粉による比重調整を行い、週に1回ローダーで切り返しを行いました。

(2) 試験時期

2021/11/10～2022/1/5(56日間)

(3) 測定項目

脱臭槽通過前後のアンモニアガス濃度(切り返しの24時間後に測定)、アンモニアガス除去率

3. 試験結果

試験結果を図3に示します。簡易脱臭槽のアンモニアガス除去率は試験開始7日目から28日目まで50%近い除去率を示しており、安価な部材を用いて作成した簡易脱臭槽でもアンモニア除去能力が発揮できることを確認しました。

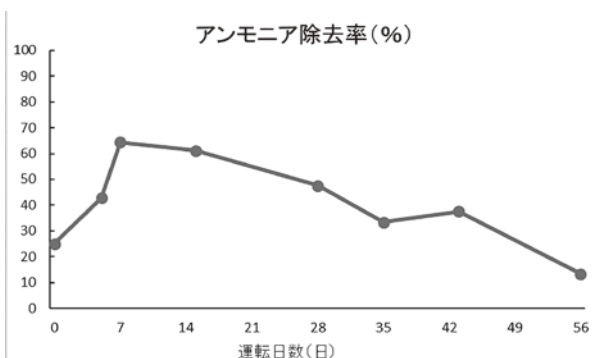


図3 試験期間中のアンモニアガス除去率の推移

しかし、その後は徐々にアンモニアガス除去率が低減していき、試験開始56日目には約10%の除去率になったことから、一定期間で脱臭資材の交換が必要なが判明しました。

4. おわりに

今回の試験により、安価な脱臭槽開発の可能性が見えてきましたが、使用済み脱臭資材の利用方法や脱臭資材の交換方法等、未だ課題は残されています。

この技術の社会実装のため、今後も当センターでは試験研究を継続していく予定です。

配合飼料価格安定制度の概況について

一般社団法人 茨城県配合飼料価格安定基金協会

配合飼料価格安定制度は、配合飼料価格の上昇が畜産経営に及ぼす影響を緩和しています。

1 配合飼料における補てんの状況

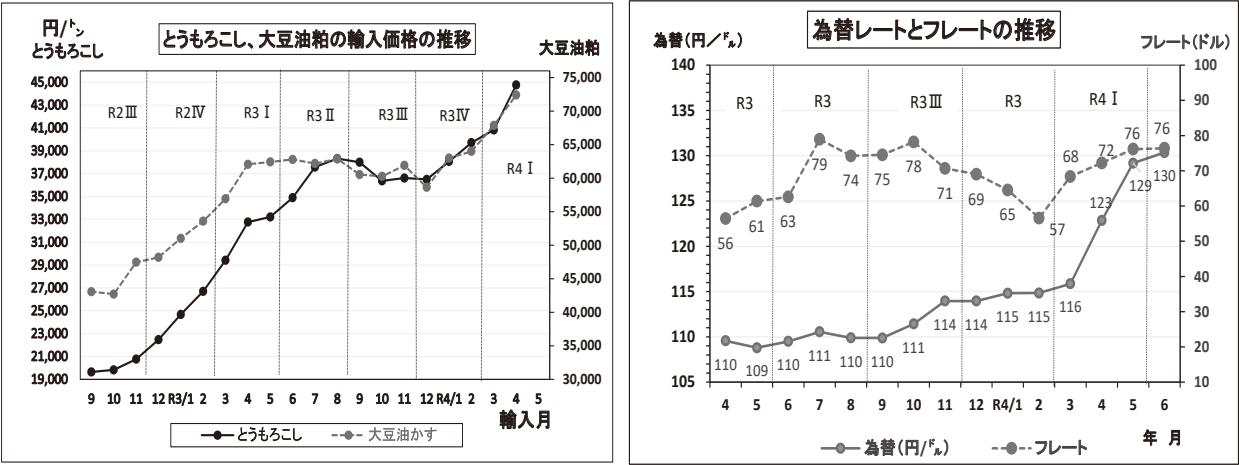
令和3年度は、第1四半期から第4四半期まで、連続して平均輸入原料価格が基準輸入原料価格を上回ったことから、全ての四半期で異常補てんを含む補てん発動がありました。

(単位：円/t)

区 分		R3第1 四半期 (4～6月)	R3第2 四半期 (7～9月)	R3第3 四半期 (10～12月)	R3第4 四半期 (1～3月)
補てん 単 価	通常補てん金	3,999	4,934	4,373	3,451
	異常補てん金	5,901	7,266	4,127	1,749
	計	9,900	12,200	8,500	5,200
原料価格	基準輸入原料価格	26,899	29,128	32,995	37,417
	平均輸入原料価格	36,835	41,353	41,520	42,665
	価格差	9,936	12,225	8,525	5,248

令和3年度は、輸入原料価格への影響が大きいとうもろこし及び大豆油粕が、中国の需要が高いことや米国におけるエタノール需要の回復、さらには南米の作柄不良が加わり高値で推移しました。

また、海上運賃（フレート）は堅調に推移し、為替相場は年度当初から円安傾向となり、年度後半は急激に円安が進みました。



2 令和4年度の積立金について

令和4年度の単位数量当たりの積立金の額は、加入者で600円/tになり、前年度より200円/t円引き上げられました。

(単位：円/t)

区 分	通常補てん積立金				異常補てん積立金
	加入者	契約製造業者			契約製造業者
		基本	特別積立金	計	
令和4年度	600	600	600	1,200	上期約52 下期約51
令和3年度	400	400	第1・2四半期 0 第3・4四半期 400	上期400 下期800	上期 0 下期 0

(注) 新規に加入する場合などには別途納付金がかかる。

3 茨城県配合飼料価格安定基金協会における令和4年度の契約状況

(1) 契約件数

契約件数（加入者数）は688件であり、前年度より25件の減少となりました。

区 分		乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
R4年度	加入者数 (件)	232	182	189	68	15	2	688
	構成比 (%)	33.72	26.45	27.47	9.88	2.18	0.29	100.00
	前年度 (%)	93.5	100.6	95.9	97.1	100.0	100.0	96.5
R3年度加入者数 (件)		248	181	197	70	15	2	713
増 減		△16	1	△8	△2	0	0	△25

(2) 契約数量

年度当初の年間契約数量は803,838トンであり、前年度より27,504トン減少しました。

畜種別では、採卵鶏と豚の2畜種で全体の約75%を占めています。

区 分		乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
R4年度	契約数量 (t)	80,317	85,926	256,344	349,123	31,803	325	803,838
	構成比 (%)	9.99	10.69	31.89	43.43	3.96	0.04	100.0
	前年比 (%)	110.2	99.4	96.1	93.7	97.8	162.5	96.7
R3年度契約数量 (t)		72,893	86,463	266,812	372,453	32,521	200	831,342
増 減 (t)		7,424	△537	△10,468	△23,330	△718	125	△27,504

優良繁殖和牛群整備対策事業を活用した増頭の取り組みについて

茨城県県南農林事務所畜産振興課

この事業は、茨城県が常陸牛の素となる質の高い子牛を安定的に県内供給することを目的に、令和2年度から繁殖雌牛と供卵牛導入、繁殖コンサルタント、簡易牛舎設置に対する支援を実施しているものです。今年度は最終年度ですが、県南地域における取り組み状況を報告します。

令和2年度は、表のとおり6経営体に対して、36頭（含供卵牛）の導入支援を行い、令和3年度は継続も含めて12経営体に対して、50頭（含供卵牛）の導入支援を行いました。なお今年度は12経営体に対して44頭（含供卵牛）の導入支援を行う計画です。

表 県南地域における繁殖雌牛導入頭数

	事業実施 主体数	繁殖雌牛 導入頭数	内供卵牛
令和2年度	6	36頭	10頭
令和3年度	12	50頭	6頭
令和4年度	12	44頭	6頭
計	30	130頭	22頭

※ 令和4年度は計画

これまで事業を実施した15経営体の内訳は、繁殖経営9、一部一貫経営3、一貫経営2、酪農経営1となっていますが、繁殖経営の2戸は新規就農で簡易牛舎設置も併せて事業支援しました。

導入牛の子牛生産は概ね順調に進んでいます。一部に初回分娩の遅れや子牛の事故も散見されるので、農協をはじめ関係団体と連携してフォローアップするとともに、供卵牛の採卵が本格的に開始されるため、連絡調整と併せて受精卵の積極的な活用を推進してまいります。

また、特に新規就農経営体に対しては、国の他制度なども活用しながら経営の安定化を目指して重点的に支援してまいります。



精液・受精卵の譲渡は有償・無償に関わらず家畜人工授精所の開設が必要です！

茨城県県南農林事務所畜産振興課

既にご存じかと思いますが、令和2年に和牛の精液・受精卵の不適正な流通を防止するために、家畜改良増殖法が改正されました。これにともない、家畜人工授精所で保存されている精液・受精卵でなければ、有償・無償に関わらず他人に譲渡ができなくなりました（家畜人工授精所ではない農家で保存されているものは、自己所有の家畜にのみ使用が可能です）。対象家畜は全畜種（牛、豚、馬、山羊、めん羊）となっていますのでご注意ください。

県内で開設を希望する場合は、最寄りの農林事務所畜産振興課までお問い合わせください。

◎お問い合わせ先（ダイヤルイン）

県北農林（0294-87-6680）
県央農林（029-231-0476）
鹿行農林（0291-33-4118）
県南農林（029-822-8521）
県西農林（0296-24-9166）

畜産映像情報

がんばる! 畜産! 5

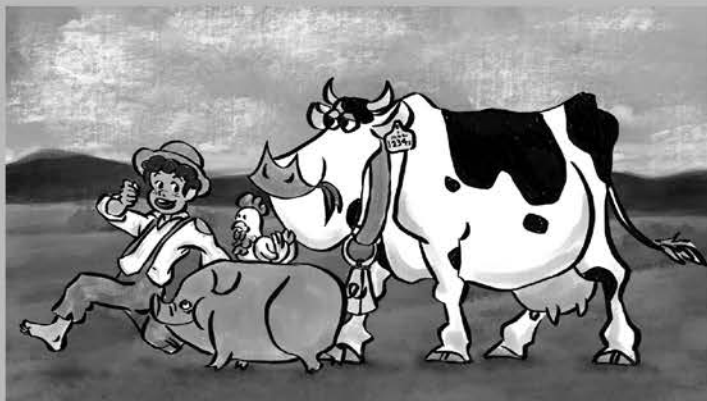


日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

今、畜産業は担い手不足や国際化の進展など、大きな変化の局面にあります。そんな中、飼料を自ら生産したり、省力化を図ったりと、さまざまな工夫で素晴らしい経営を行っている生産者がたくさんいます。

このサイトでは、そうした各地の優れた畜産経営や、後継者の活躍、おいしくて安全な畜産物を消費者の方々に届けるまでを映像で紹介します。

この映像情報を生産者の方へもとより消費者の方々と共有することで、元気で健全な畜産の発展につなげることを目指しています。



畜産トレンド発見!

このコンテンツでは、生産現場での省力化技術や、飼料用米やエコフィードなどの活用による飼料コスト削減など、「技術」に着目して各地の事例を紹介します。

●配信中の内容●

牛の増頭に貢献する! 家畜改良事業団/総集編①地域と連携する畜産/総集編 畜産の最新研究・技術
ほか

ドキュメント! 畜産の新主役たち

このコンテンツでは、畜産物の安全性確保や6次産業化の取り組み、女性、障がい者など多様な担い手の活躍を「人」に着目して紹介します。

●配信中の内容●

総集編①家族経営の畜産を見る/総集編 畜産の未来を拓く女性/豚の肉質を中心とした育種改良技術
ほか

なるほど! 畜産現場

このコンテンツでは、畜産物ができるまでや、現場を支える職人たち、馬事文化などあまり知られていない様々な畜産現場を紹介します。

●配信中の内容●

美味しい豚肉が出来るまで(総集編)/鶏肉特集第1弾 江戸文化を受け継ぐ東京しゃもを大特集!/鶏肉特集第二弾! 我が国唯一の肉用鶏育種改良機関
ほか

グリーンチャンネル
でも放送中

--- 放送日 ---
毎週月~金曜日
朝7時~

「がんばる! 畜産! 5」

URL: <http://jlia.lin.gr.jp/ganbaruchikusan/>

(お問合せ先)

公益社団法人中央畜産会 経営支援部(情報)

TEL: 03-6206-0846 FAX: 03-5289-0890



令和4年5月市況

子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
2	一般子豚	10	24,970	24,970	24,970	50
	ベビー豚	91	26,400	21,890	24,649	35
18	一般子豚	48	24,090	23,210	23,802	50
	ベビー豚	142	24,640	17,930	21,938	35

牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重 (kg)	kg当たり 単価(円)
14	和牛	♀	89	819,500	316,800	620,672	296	2,097
		♂	0					
		去	90	938,300	367,400	721,233	322	2,242
		計	179	938,300	316,800	671,234	309	2,173
	経産	1	924,000	924,000	924,000	—	—	
	F1	♀	0					
		去	0					
計		0						

食肉地方卸売市場

株式会社茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日 牛枝肉：毎週月曜日、木曜日									
項目	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)						屠畜頭数	
	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛
豚	11,076.0	73.7	630	634	618	581	416	575	22,825	727.5
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)		
和牛	A	170	177	501.1	2,582	2,293	1,678	1,403	-	2,479
	B	2			-	2,268	-	969	-	
	C	5			-	-	-	829	806	
乳牛	A	0	140	320.6	-	-	-	-	-	632
	B	18			-	-	711	755	641	
	C	122			-	-	797	679	557	
交雑牛	A	3	42	450.2	1,904	1,724	-	-	-	1,470
	B	23			1,730	1,603	1,513	1,439	-	
	C	16			-	1,452	1,480	1,059	734	

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重 (kg)	kg当たり 単価(円)
16	和牛	♀	41	782,100	246,400	624,854	281	2,224
		♂	0					
		去計	37	1,104,400	414,700	721,511	314	2,299
			78	1,104,400	246,400	670,704	297	2,262

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日	畜種	年齢	性別	9、15、19、25、29			
				頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)
乳牛	スモール	♀	去計	0			
		♂	62		169,400	19,800	128,789
		去計	0				
	子牛	♀	62		169,400	19,800	128,789
		♂	0				
		去計	0				
F1	スモール	♀	1		34,100	34,100	34,100
		♂	1		34,100	34,100	34,100
		去計	1				
	2歳	♀	4		392,700	275,000	324,775
		♂	0				
		去計	4		392,700	275,000	324,775
乳牛	スモール	♀	37		237,600	107,800	171,897
		♂	60		272,800	89,100	205,388
		去計	0				
	子牛	♀	97		272,800	89,100	192,613
		♂	2		206,800	119,900	163,350
		去計	4		279,400	58,300	205,425
黒毛和種	スモール	♀	1		275,000	275,000	275,000
		♂	7		279,400	58,300	203,343
		去計	7				
	子牛	♀	0				
		♂	6		539,000	412,500	467,500
		去計	0				
交雑牛	スモール	♀	6		539,000	412,500	467,500
		♂	1		454,300	454,300	454,300
		去計	3		585,200	525,800	557,333
	子牛	♀	0				
		♂	4		585,200	454,300	531,575
		去計	4				
3歳以上	♀	去計	3		379,500	202,400	265,467
		0	3		379,500	202,400	265,467

肉用子牛生産者補給金発動状況

令和4年度第1四半期(2022年4～6月)

○肉用子牛生産者補給金制度

(単位：円／頭)

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格	541,000	498,000	320,000	164,000	274,000
合理化目標価格	429,000	395,000	253,000	110,000	216,000
平均売買価格	668,500	553,100	-	210,000	293,300
補給金単価	-	-	-	-	-

※「その他の肉専用種」については、令和2年度から算定期間を1年(4月～3月)としている。

令和4年6月市況

子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
1	一般子豚	26	21,450	20,900	21,239	50
	ベビー豚	126	21,340	16,830	19,345	35
15	一般子豚	29	20,790	13,970	18,993	50
	ベビー豚	170	19,800	4,840	15,674	35
29	一般子豚	71	15,620	12,100	13,716	50
	ベビー豚	142	15,950	4,510	13,907	35

牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀	64	940,500	401,500	589,102	299	1,968
		♂	0					
		計	94	871,200	491,700	680,689	331	2,059
	F1	♀	158	940,500	401,500	643,591	318	2,024
		経産	10	611,600	137,500	323,400	—	—
		計	0					

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
	和牛	♀						
		♂						
		計						

開催なし

食肉地方卸売市場

株式会社茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日							牛枝肉：毎週月曜日、木曜日		
項目	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)						屠畜頭数	
	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛
豚	10,211.0	71.2	665	665	642	604	477	610	21,504	691.0
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)		
和牛	A 210	243	487.3	2,562	2,346	1,901	1,198	—	2,364	
	B 26			2,315	2,188	1,352	1,148	542		
	C 7			—	—	—	899	986		
乳牛	A 0	238	318.0	—	—	—	—	—	650	
	B 21			—	—	869	816	—		
	C 217			—	—	766	687	578		
交雑牛	A 4	43	462.2	—	1,607	1,728	—	—	1,479	
	B 25			1,948	1,743	1,586	1,280	487		
	C 14			—	1,668	1,490	1,068	977		

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日			5、9、15、19、25、29				
畜種	年齢	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	
乳牛	スモール	♀	2	33,000	17,600	25,300	
		♂	56	216,700	16,500	144,395	
		去計	0				
	子牛	♀	1	69,300	69,300	69,300	
		♂	2	121,000	99,000	110,000	
		去計	0				
	1歳	♀	3	121,000	69,300	96,433	
		♂	1	193,600	193,600	193,600	
		去計	0				
F1	スモール	♀	1	193,600	193,600	193,600	
		♂	45	242,000	7,700	178,200	
		去計	46	281,600	77,000	221,554	
	子牛	♀	0				
		♂	91	281,600	7,700	200,115	
		去計	2	225,500	178,200	201,850	
	黒毛和種	スモール	♀	0			
			♂	2	225,500	178,200	201,850
			去計	0			
子牛		♀	2	225,500	178,200	201,850	
		♂	4	462,000	390,500	419,925	
		去計	4	533,500	489,500	515,075	
1歳		♀	0				
		♂	8	533,500	390,500	467,500	
		去計	2	528,000	396,000	462,000	
子牛	♀	6	562,100	332,200	463,650		
	♂	1	572,000	572,000	572,000		
	去計	9	572,000	332,200	475,322		

牛マルキン発動状況

販売月	支払区分	肉専用種(茨城県)	交雑種	乳用種
令和4年5月分	概算払単価	—	—	36,066.9円
令和4年4月分	概算払単価	—	—	32,558.7円

- ◆四半期の最終月以外については、交付金を概算払し、各四半期の最終月に確定単価で精算払をしています。(配合飼料価格安定制度の見直しによる生産費用算出の関係によるもの。)また、消費税抜きで算定されています。
- ◆令和2年4月末日から令和3年5月末日までに負担金の納付期限を迎える登録肉用牛のうち、負担金の納付期限を猶予した登録肉用牛について、交付金の交付がある場合は、国費分のみ(4分の3相当額)の支払いとなります。(3品種とも)

◎算定基礎の詳しい情報は、(独)畜産産業振興機構HP (<https://www.alic.go.jp>) をご覧ください。

ローズポーク40周年の節目を迎える前に

茨城県銘柄豚振興会

ローズポークは今年、39年目を迎えました。数あるブランド豚のなかでも長い歴史を持つブランド豚であり、昔も今も変わらず、消費者に愛され続けている豚肉です。

近年、消費者や時代の変化に応じた戦略的な取り組みが求められている中、ローズポークは令和元年度より持続可能な生産基盤確立と指定生産者の所得増大を目指し、リブランディングに挑戦してきました。リブランディングでは、ブランドコンセプトの再構築に取り組むなど、これから先の30年も愛され続けるための基盤

強化を行っています。リブランディングの過程で完成した「おいしさもしあわせも、こっそり底上げ。」という新たなキャッチコピーは、縁の下の力持ちとして、ローズポークのおいしさで料理の質も、食卓のしあわせも底上げしたい、という願いが込められています。昨年開設したInstagramでは、「ローズポーク」という名前だけでなく、ブランドコンセプトも一緒に消費者に届けるべく、様々なコンテンツを用意しながらローズポークの世界観を発信しています。7月は、Instagram開設1周年を記念して、茨城の作家が制作する素敵なおかわりが当たるキャンペーンを開催中です。日々の食卓コーディネートを楽しみながら、ローズポークとともによりしあわせな食卓を囲んでもらいたいと考えています。

是非奮ってご応募下さい。



来年40周年という節目を迎えるにあたり、これまでローズポークを支えてくれた生産者や販売店をはじめとし、全ての関係者への感謝を伝えるとともに、茨城県内で最も敬愛される豚肉ブランドとして県民の暮らしに寄り添うことができるようローズポークは挑戦を続けていきます。



わたしたちは人と動物の
「これから」を真剣に考えています



森久保薬品株式会社 茨城事業部

下妻市亀崎4011-1 TEL/0296-43-1661

FAX/0296-43-6509 フリーアクセスFAX/0120-436-509

<http://www.morikubo.co.jp>

<http://www.haccp.jp>

県内唯一の食肉地方卸売市場

株式会社 **茨城県中央食肉公社**

代表取締役社長 小野 寺 俊

〒311-3155 茨城県東茨城郡茨城町大字下土師字高山1975

TEL/029(292)6811(代)

FAX/029(292)6895

H P/ <http://ibaraki-kousha.co.jp/>

市場開催日 { 豚枝肉 (日曜・祭日等を除く毎日)
牛枝肉 (毎週月・木曜日)

茨城県銘柄鶏

奥久慈

しゃも

奥久慈しゃも生産組合

〒319-3523 茨城県久慈郡大子町袋田3723
TEL/0295-72-4250
FAX/0295-72-2944

公益社団法人 茨城県畜産協会

TEL/029(231)7501 FAX/029(222)2032

○当協会に対する意見・要望

Eメール info@ibaraki.lin.gr.jp

○本紙への掲載「催事・各種情報」

Eメール kobayashi-kenichi@ibaraki-lia.or.jp

○ホームページ

<http://ibaraki.lin.gr.jp>